

○令和3年度ケアプランチェックについて

昨年度実施したケアプランチェックについて指摘事項として多かったものを挙げています。特にアセスメントに関する指摘が多かったことから、各事業所におかれましては課題分析標準項目の23項目について再度確認をお願いします。

点検数：16件・・・2ケース×8事業所

【主な指摘事項】

項目	内容
アセスメント	<ul style="list-style-type: none"> ・課題分析標準項目（23項目）が満たされていない。 ・空白の項目があり、アセスメントを取っているのか不明である。 ・生活状況、課題分析理由、褥瘡・皮膚の問題、特別な状況等各項目の情報量が不足している。 ・情報のみで課題分析が行われていない。アセスメントにおける課題分析は、「原因→現状→対処（方法）→見通し」までが基本的な取り扱いとなる。
第1表	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な援助の方針で、チームケアとしての方針が示されていない。 ・総合的な援助の方針で、主治医の連絡先が記載されていない。
第2表	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に対処や支援内容が含まれており、支援を受けること自体が目標になってしまっている。
第3表	<ul style="list-style-type: none"> ・主な日常生活上の活動が記載されていない。 ・週単位以外の医療（受診など）が記載されていない。
第4表	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医の意見は記載されているが確認方法の記載がなく、どのように行ったのか不明である。
第5表	<ul style="list-style-type: none"> ・短期目標期間の延長で軽微な変更とされているが、その判断に至った理由等が記載されていない。利用者の身体機能等に変化がないことが前提となるが、理由や経緯の記載がなく判断根拠が不明である。